

京都私立病院協会嚥下食一覧表

施設名		吉祥院病院		
学会分類 2013(※)	食事の名称	形態	食事の特徴	写真
0j	嚥下訓練食1	ゼリー	たんぱく質含有量が少ないゼリー1品/食。1日の食事回数は指示による。	
0t	(設定なし)			
1j	(設定なし)			
2-1	ミキサー食	主食、副食すべてをミキサーにかけたもの	主食はミキサー粥(お粥専用の増粘剤入り)。副食もすべてミキサーにかけ、水分の多い物はとろみ剤を使用する。	
2-2	嚥下訓練食2、3、4	主食は全粥、副食はムース状あるいはペースト状のもの	主食は全粥(粒が残っている状態)。副食は、粒が残らないように一度ミキサーにかけた食材を、再度、増粘剤で形成しムース状に固めたもの。水分の多い物はとろみ剤を使用する。嚥下2は1回/日、嚥下3は2回/日、嚥下4は3回/日の提供とする。	
3	嚥下訓練食5、ソフト食	主食は全粥、副食はムース状あるいはペースト状のもの	主食は全粥(粒が残っている状態)。副食は若干粒が残る状態のものもある。ムース状かペースト状のもので、水分の多いものにはとろみ剤を使用する。1400kcal/日摂取が可能である。	
4	キザミ食	主食は全粥か軟飯。副食は5mm幅に刻んだもの。汁碗にはとろみなし	主食は全粥か軟飯の選択が可能。副食は5mm程度に刻むが、柔らかい献立(卵とうふ、出し巻、豆腐ハンバーグなど)は切らずに、そのまま提供する。汁碗は、基本はとろみ無しとする。	